

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

9月号



Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420(代)
FAX 0968-44-0071(連携室直通)

中学生へ向けた看護師職業講話に参加して

当センターは城北高等学校と包括連携協定を締結しており、地域医療の充実・向上に資する取り組みを行っています。そのなかで、人材の育成や確保に関する一環として、「中学生に看護師という職業に対する理解を深め、進路選択に役立つ情報の提供を行う」ことを目的に、城北高等学校看護専攻科の教員と当センター看護師で、山鹿中学校の3年生を訪問いたしました。中学校訪問は昨年度から行われていますが、当センター看護師が直接中学校へ訪問するのは初めてでした。参加は希望者のみと伺っていましたが46名もの参加があり、関心の高さを実感することが出来ました。教員から看護師の役割についてスライドを用いた説明のあと、当センター看護師が心肺蘇生のシミュレーションを行いました。



最近では、多くの中学校で心肺蘇生とAED使用についての指導や、消防署からの救急救命処置指導が行われており、心肺蘇生のトレーニング経験がある生徒も増えています。今回は学校や消防署の指導にはない、医療従事者が使う人工呼吸の道具の使用やチームワークを重視した心肺蘇生のシミュレーションを行い、生徒たちからは大きな拍手や「すごい、よかったー。」といった声が自然と聞こえてきました。最後に、実際にマネキンに触れてもらい、聴診器を用いて心臓の音の聴取

や脈拍の触知、心肺蘇生の実技体験をしてもらいました。道具や処置に対する質問もあり、楽しんで参加してもらうことが出来ました。

今後も中学校訪問に当センターの看護師も参加予定となっているため、少しでも現場感を感じてもらい、看護師の仕事に興味を持ってもらえるような訪問にしていきたいと思っています。

(受講生の感想)

- 看護師として働いている人の話を聞けて、「大変だろうけどやりがいがあるのだろう」と思った。
- 心臓マッサージや心臓の音を聞くことができたことは、貴重な時間で誰かの支えになりたいと思った。
- 看護師は小さなころからの夢で、今日の講話を通してより実感がわき興味を持った。
- 活躍できる場が考えていたよりも多く、「人を助けられる」ということに、改めて看護師を目指してみようと思った。
- 将来助産師になりたいと思っているが、看護師の資格を取ることで、その後の選択肢が増えることが分かった。
- 話だけではイメージしにくかったことが、実際に見ることができ、現場の緊張感を感じることで目指す目標も見え、やる気にもつながった。
- 看護師になることは小さなころからの夢だったが難しいとあきらめていた。でも、今日の看護師さんからのメッセージで「頑張ろう」と思えた。

(文責：救急・災害看護作業部会
救急看護認定看護師 久米 隆道)

基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

- 中学生へ向けた看護師職業講話に参加して… P 1
令和7年度救急医療講演会及びAED実技講習会を開催します… P 2
第29回熊本県国保地域医療学会…………… P 2
医療最前線 (168) …………… P 3
外来担当医表 (9月) …………… P 4

令和7年度救急医療講演会及びAED実技講習会を開催します

毎年9月9日は「救急の日」です。この日を含む1週間を「救急医療週間」とし、全国各地で応急処置などの普及啓発活動が展開されています。

鹿本医師会と山鹿市消防本部では共催行事として、令和7年9月3日（水曜日）に、管内の学校関係、看護医療学生、医療従事者、山鹿警察署に呼びかけ「令和7年度救急医療講演会及びAED実技講習会」を山鹿市消防本部で開催いたします。

第一部「小児事故予防について（仮題）」と題し



て熊本赤十字病院の救急医師にご講演いただきます。第二部では山鹿消防署救急隊が万一に備えて知識・技術を習得し有事の際に迅速に対応できるよう「AEDシミュレーションの実技講習」を実施いたします。

つきましては、この趣旨をご理解いただき、関係職員の皆様の積極的な参加をお待ちいたしております。

- 1 日 時 令和7年9月3日（水）
14時00分～16時00分（予定）
- 2 場所 山鹿市消防本部 2階多目的ホール

* 共催 鹿本医師会
山鹿市消防本部

（文責：山鹿市消防本部 警防通信指令課
井上 真哉）

第29回 熊本県国保地域医療学会

テーマ：「地域で治し支える医療」の実現に向けて

日 時：令和7年10月25日（土） 9:30～17:00

会 場：グランメッセ熊本

開催方法：集合開催 ※後日、オンデマンド配信

第29回熊本県国保地域医療学会 学会長 別府 透

私たちの住む地域社会では、超高齢化の進行、独居高齢者の増加、少子化の急速な進行、医療資源の偏在など、現実的かつ喫緊の課題が山積みしており、地域社会の医療・保険・福祉の在り方が大きく問われています。そこで、医療職、保健・福祉職、行政職者等、さまざまな専門職が職域を越えて連携する「多職種協働」の重要性はこれまで以上に高まっています。このような中で、熊本県国保地域医療学会は本年度のテーマを『「地域で治し支える医療」の実現に向けて』としました。この理念は、単に病気を医療施設で治療するだけでなく、社会復帰とその後の生活を見据え、一貫したトータルケアを目指すものです。地域社会全体を包括する医療システムをさらに充実し、地域の一員としての患者の健康と生活を支える医療ケア体制構築を目指し、必要なことやできることを考えていきたいと思えます。地域で「治し」、そして「支える」ために、専門領

域の垣根を超えた連携と挑戦をさらに前進させ、これまでの経験や課題意識を持ち寄り、新たな気づきと連携の可能性を育む場となることを目指しています。

【学会内容】

- 1 研究発表：10:00～12:00
12:45～15:45
- 2 特別講演：15:50～16:50
テーマ：「これからの超高齢社会にどう対応するか」
講 師：国立保健医療科学院
名誉院長 福島 靖正 氏
- 3 意見交換会：17:30～（2時間程度）

【事務局】

〒862-8639
熊本市東区健軍2丁目4番10号
（熊本県市町村自治会館3階）
熊本県国保地域医療学会事務局
TEL：096-365-0976
E-mail：43kokushinkyou@kumakoku.jp
ホームページ：
<https://www.kokuho-kumamoto.or.jp/>

医療最前線 (168)

抗VEGF治療について

眼科医長 古島 京佳

眼科で毎年治療薬が新しく発売されている最前線の分野といえば、抗VEGF(Vascular Endothelial Growth Factor: 血管内皮増殖因子)治療です。2025年5月にも新たな薬剤が発売されました。

加齢黄斑変性や網膜静脈閉塞症、糖尿病網膜症などの網膜の疾患で、黄斑(網膜の中心部分)に浮腫が生じると、ゆがみや真ん中が暗く見えるような視力低下の症状が出現します。これらの疾患では体内のVEGFという物質が、新生血管の増殖や黄斑浮腫の悪化に関与しています。

抗VEGF治療は、このVEGFの働きを抑える薬剤を眼内に注射することにより、浮腫を改善させ、新生血管の増殖などといった病気の進行を抑える治療法です。

注射は外来での通院で行います。術後の合併症で最も注意すべきなのは傷口から細菌が入り成立する眼内炎です。注射前に消毒は行いますが、ある一定の確率で起こる可能性があります。その早期発見の

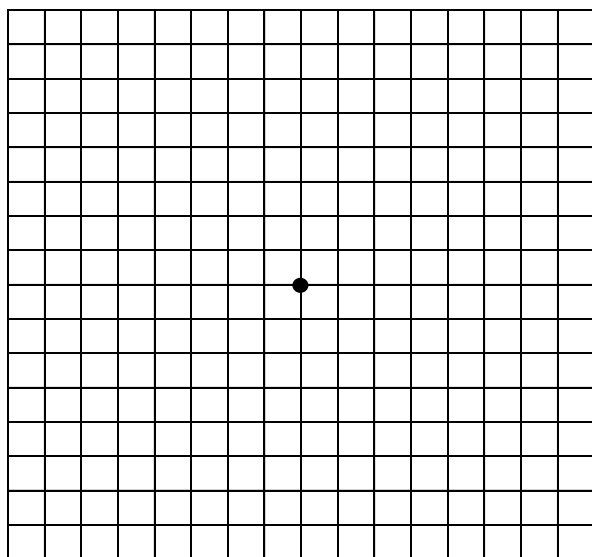
ため、注射翌日は必ず受診していただくようお願いしております。

当センターでは、最初に挙げた2025年5月発売のアイリーア8mg硝子体内注射用キットの使用を開始しております。また、アイリーア2mg、ラニビズマブBS、バビースモなども使用しており、病態や患者さんの負担などを検討しながら薬剤を選択しております。

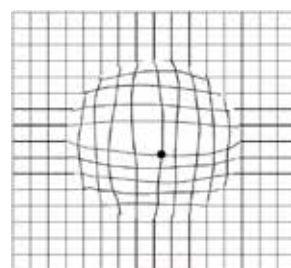
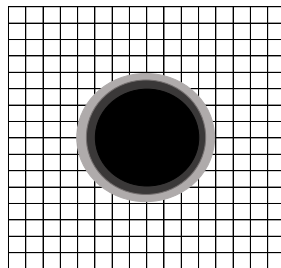
治療法があるとはいえ、初発から長らく時間が経過してしまうと、視力の回復が見込めない可能性もあります。

糖尿病で内科通院中だが眼科未受診の患者さんや、眼科受診が遠のいている患者さん、視力低下の症状がおありになる患者さんがいらっしゃる場合は、できるだけ早い眼科の受診をお勧めいたします。

あなたは大丈夫？ すぐできるセルフチェック



片眼を覆い、図左のマス目の中心を30cmくらいの距離でまっすぐ見ます
下の図の2例のように
ゆがみや欠けがある場合は
眼科の受診をおすすめします



※上記で紹介した注射が必要な病気以外でも異常を来す可能性があります。

外来担当医表

9月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※ 古川 嗣大	※ 赤池 公孝	※ 後藤 英介	—	※ 後藤 英介
腫瘍内科	—	—	—	—	※ 宮本 英明
消化器内科	中垣 貴志	竹熊 梨祐	本原 利彦	中垣 貴志 竹熊 梨祐	本原 利彦
内分泌・代謝内科	川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	※ 中山 智子 清水 博	清水 博 大庭 圭介	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	横田 秀峰 樽美 山一 山口 裕介	工藤 智志 湯本 みずほ 樽美 山一 / 山口 裕介	手術 (担当医)	工藤 智志 横田 秀峰 湯本 みずほ	手術 (担当医)
外科	別府 透 石河 隆敏 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透(新患のみ) 石河 隆敏 / 増田 稔郎 辛島 龍一 / 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透 増田 稔郎 辛島 龍一
乳腺外科(予約制)	—	※ 富口 麻衣	—	—	—
泌尿器科	中村 圭輔	手術(担当医)	今藤 淳之助	※ 神波 大己 教授	中村 圭輔
小児科	小澄 将士	小澄 将士	小澄 将士 (午後：予防接種)	小澄 将士(午前) ※ 石井 真美(午後)	小澄 将士
*小児科の午後は、16:00受付終了となります					
耳鼻咽喉科(予約制)	—	非常勤医師	—	非常勤医師	—
眼科(予約制)	手術	特殊再来のみ	古島 京佳	古島 京佳	古島 京佳(午前) 非常勤医師(午後)
産婦人科	非常勤医師(午後) (受付14:00~16:00)	※ 片渕 美和子(午後) (受付13:00~16:00) 婦人科・思春期・更年期	—	非常勤医師(午前) ★ 非常勤医師(午後) (受付14:00~16:00)	非常勤医師 (午前)
緩和ケア内科(予約制)	織田 枝里	堀 和樹	織田 枝里	堀 和樹	—
総合診療科(予約制)	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	泌尿器科医(午前) 吉岡 明子(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介(午前) 清水 博(午後)	奇数週：担当医 偶数週：吉岡 明子	外科医(午前) 消化器内科医(午後)
健診	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂

◎診療受付時間は、8:30(予約再診の方は8:00)~11:00

※ 非常勤医師です。 ★ 第2、第4のみ診療となります。

◎当日の受診に関する相談を除くお電話は、平日14時から17時までが受付となります。

特殊・専門外来【予約制】

9月

名 称	担 当 医 等	実 施 日	診察場所
外 来 化 学 療 法	担 当 医	毎週 火曜・水曜	各 診 療 科
	※ 宮 本 英 明	毎週 金曜（がん薬物療法専門医）	
睡 眠 時 無 呼 吸 外 来	担 当 医	—	Aブロック
小 児 科 予 防 接 種	小 澄 将 士	毎週 水曜（受付時間13:30～16:00）	
ス ト ー マ 外 来	担 当 医	毎月 第3水曜（午後）	Bブロック
P E G 外 来	担 当 医	毎月 第2水曜（午後）	
セカンドオピニオン外来	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎急患の場合は、この限りではありません。

ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。

◆睡眠時無呼吸外来については、現在は新規予約の受付を行っていません。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420(代)
FAX 0968-44-0071(連携室直通)
<http://yamaga-medical-center.jp>